

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年11月 6日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	中央制御室の原子炉格納容器雰囲気モニタ(B)系制御盤において、「除湿器温度異常」の警報が発生したため、現場サンプルラックを確認したところ外観上異常は認められなかったため、対応策を検討。(当該設備は停止、待機中)	GIII	
2	3・4号廃棄物処理設備	雑固体焼却炉設備において、「雑固体投入機渋滞」の警報が発生したため、現場確認したところ雑固体投入機スライドダンパが全開のまま動作しない事象が認められたため、当該ダンパを点検・修理。	GIII	